耐震診断結果

						構造耐力上主要な部分	安全性	耐震改修の予定		
前面道路名	建築物の名称	建築物の位置	建築物の用途		耐震診断の方法の名称	の地震に対する安全性 の評価の結果	の評価 (I,I, II)	内容	実施時期	備考
県道沼津小山線	_	裾野市佐野 1070番1	一戸建ての住宅	レソ(ソ)	一般財団法人日本建築防 災協会による「木造住宅 の耐震診断と補強方法」 に定める「一般診断法」		I			裾野駅西土地区画整 理事業施行地区内

※以下に示す構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性については、震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。 いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはない。

- I 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
- Ⅱ 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
- Ⅲ 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。

※耐震診断の方法の安全性の評価を下表に示す。

耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性					
		I	П	Ш			
		地震の震動及び衝撃に対して	地震の震動及び衝撃に対して	地震の震動及び衝撃に対して			
		倒壊し、又は崩壊する危険性が高い	倒壊し、又は崩壊する危険性がある	倒壊し、又は崩壊する危険性が低い			
	一般財団法人日本建築防災協会による			1.0 ≦ 上部構造評点			
2(2)	「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定	上部構造評点 < 0.7	0.7 ≦ 上部構造評点 < 1.0				
	める「一般診断法」及び「精密診断法」	上前構造計点 < 0.7	0.7 全 工部構造計点 < 1.0	1.0 全 工部構起計点			
	(時刻歴応答計算による方法を除く。)						

<補足>建築物の名称に係る公表基準

・原則、建築物の名称は公表します。ただし、ビルの名称がない個人住宅やテナント名等は公表しません。